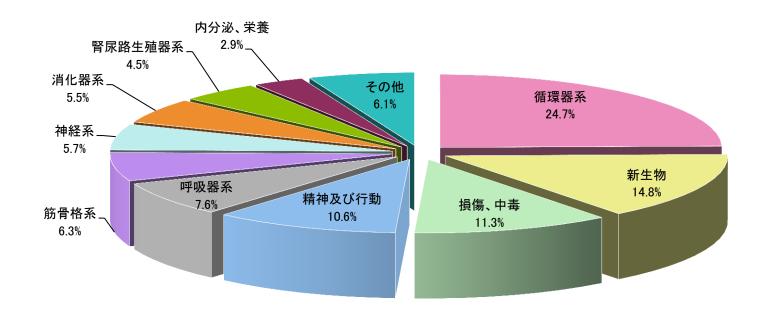
点数の構成割合をみると、循環器系の疾患24.7%(対前年0.4ポイント減)、新生物14.8%(対前年0.7ポイント増)及び損傷、中毒及びその他の外因の影響11.3%(対前年0.2ポイント増)が上位を占めています。

【構成割合】

平成30年5月診療分(国保+後期) ※国保には、国保組合も含む。

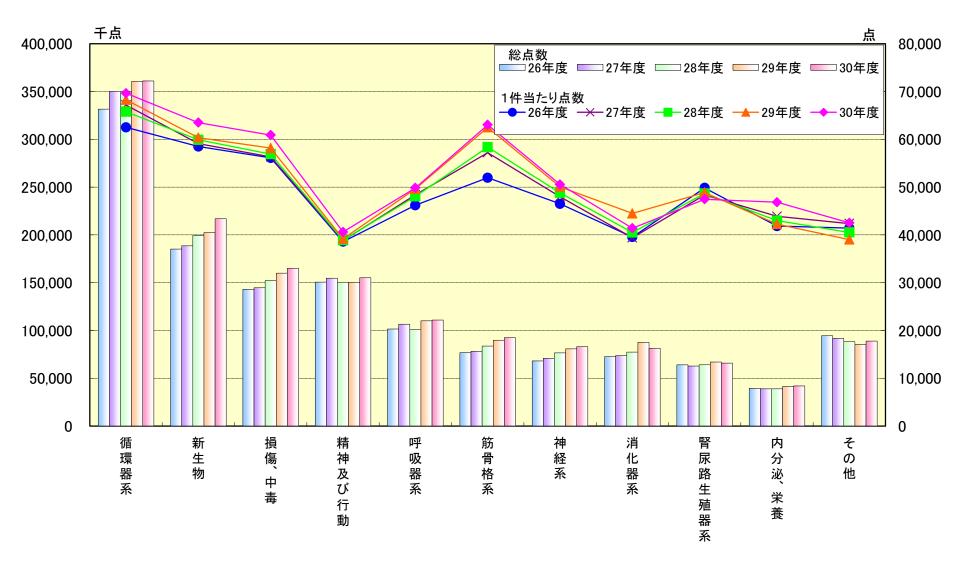


大 分 類	総点数	1件当たり点数	大 分 類	総点数	1件当たり点数
循環器系の疾患	361,085,868	69,640	神経系の疾患	83,028,551	50,566
新生物	216,888,232	63,510	消化器系の疾患	81,432,665	41,399
損傷、中毒及びその他の外因の影響	165,135,133	60,891	腎尿路生殖器系の疾患	65,877,889	47,462
精神及び行動の障害	155,157,660	40,617	内分泌、栄養及び代謝疾患	41,973,355	46,845
呼吸器系の疾患	110,926,292	49,832	その他	88,918,351	42,524
筋骨格系及び結合組織の疾患	92,476,291	63,038	計	1,462,900,287	54,568

平成30年5月診療分(国保+後期)

※国保には、国保組合も含む。

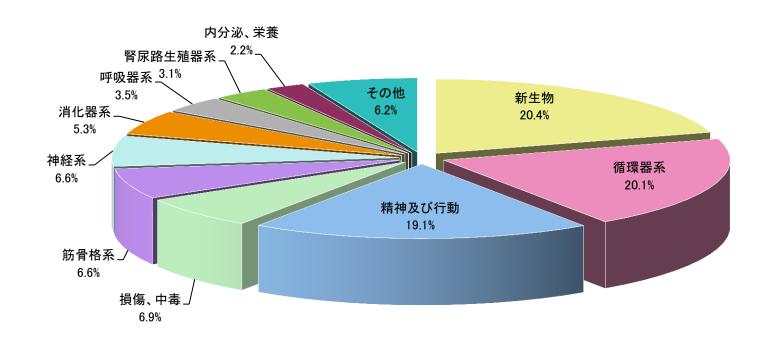
【推移】



点数の構成割合をみると、新生物20.4%(対前年0.2ポイント増)、循環器系の疾患20.1%(対前年1.5ポイント減)及び精神及び行動の障害19.1%(対前年0.8ポイント増)が上位を占めています。

【構成割合】

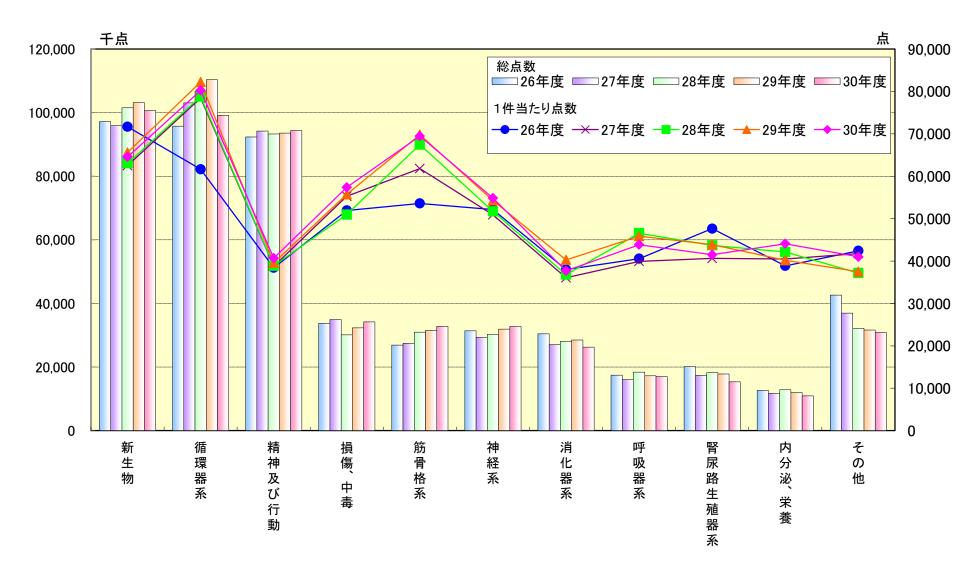
平成30年5月診療分(国保) ※国保組合も含む。



大 分 類	総点数	1件当たり点数	大 分 類	総点数	1件当たり点数
新生物	100,650,161	64,561	消化器系の疾患	26,260,142	37,676
循環器系の疾患	99,165,996	80,231	呼吸器系の疾患	17,011,029	43,843
精神及び行動の障害	94,361,647	40,673	腎尿路生殖器系の疾患	15,347,568	41,480
損傷、中毒及びその他の外因の影響	34,196,816	57,377	内分泌、栄養及び代謝疾患	10,930,557	44,075
筋骨格系及び結合組織の疾患	32,781,239	69,452	その他	30,831,560	40,999
神経系の疾患	32,748,969	54,856	計	494,285,684	53,523

平成30年5月診療分(国保) ※国保組合も含む。

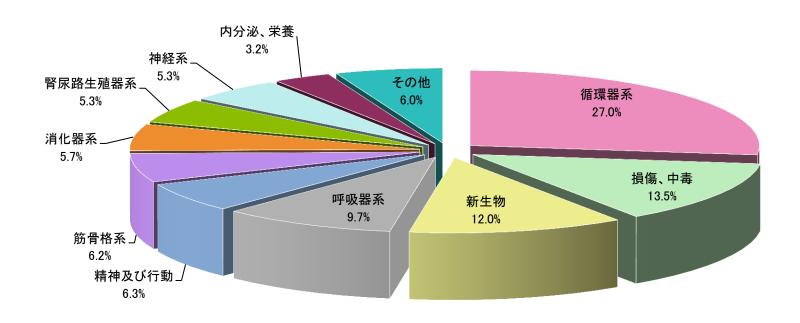
【推移】



点数の構成割合をみると、循環器系の疾患27.0%(対前年増減なし)、損傷、中毒及びその他の外因の影響13.5%(対前年0.3ポイント減)及び新生物12.0%(対前年1.3ポイント増)が上位を占めています。

平成30年5月診療分(後期)

【構成割合】



大 分 類	総点数	1件当たり点数	大 分 類	総点数	1件当たり点数
循環器系の疾患	261,919,872	66,326	消化器系の疾患	55,172,523	40,531
損傷、中毒及びその他の外因の影響	130,938,317	61,880	腎尿路生殖器系の疾患	50,530,321	49,637
新生物	116,238,071	62,628	神経系の疾患	50,279,582	48,114
呼吸器系の疾患	93,915,263	51,096	内分泌、栄養及び代謝疾患	31,042,798	47,906
精神及び行動の障害	60,796,013	43,443	その他	58,086,791	43,381
筋骨格系及び結合組織の疾患	59,695,052	59,995	計	968,614,603	55,116

平成30年5月診療分(後期)

【推移】

